



刊夕 日八月三
日九十月三年五和唯
新いわき新聞社

湯本、植田間の國道

換線施行大体決定

鐵道踏切二ツを除かれる上に
里程も若干短縮される

國道六號線勿來、久の濱間の改良工事には湯本、植田間の幹線計畫も含まれてゐるが右に對して沿線關係地の代表に立つ青沼平市長、木村大浦村長、古川植田町長、佐藤神谷村長等去る四日東京貴族院には安藤子爵、諸橋久太郎の兩氏、衆議院には星、山田の兩代議士に託して請願書を提出したが前記換線路その他に關して十一日内務省仙台北木出張所の金藤誠之助所長及び内務省土木局の和田技師出張費地調査ある等改良工事期成同盟會の青沼平市長、木村、古川兩副會長等案内することに於てゐる換線の新路線は湯

殆んど交通止め

泉驛の踏切り移轉

換線の工費約三萬圓で

常磐線泉驛から國道六號線に通ずる同驛と渡邊村間の國道踏切りは泉驛内の擴張並に恰度同地點に小名濱、泉間の地方鐵道の停車場が出来るので現在に於て殆んど交通止め状態にある爲め右の縣道を換線することになつた新線の縣道は縣内南側の町村

興亞の礎

平出身の勇士
興亞津市上等兵、平市六間門出身、立花部隊に屬して活躍中の一月二十九日名譽の戦死をなす、同君は父病死、母まさ(三)さん兄昌(三)氏、姉いそ(三)さん妹定子(三)さん、兄昌氏の妻はる(三)さんとの間に三男一女があるが一家葬つて仙台市東七番町に現住してゐる卯吉君は出征前まで洋服裁縫職をしてゐた

戦地の便り

寒さで思出る

赤井嶽の空ツ風

平市材木町出身 島 四郎
御無沙汰をつけて申辭ありません、其の後密々様には御變りなく御存じのことと思へます、小兵事も御座様に益々元氣に軍務に服して居ります故他事ながら御安心下さい、現在在〇〇と云ふ街に整備の任につい

支那單語

どうぞお掛け下さいと云ふのを請座請座でチンツオチンツオ、お忙はしいでせうは忙不忙でマンマン、大して忙はしくはありませんと云ふならブーヘンマンといふ様に唱へる

愛育貯金

勿來町國婦人會では貯蓄報國と赤ちゃんの健育指導獎勵に愛育會を組織し乳幼児保護につとむる一方赤ちゃんが十四日目の誕生祝ひが済むと同時に金五十圓記帳の愛育貯金通帳を贈ることになつた此の通帳は學校と連絡して學校貯金にまで延長させやうとの企てであり尙ほ見聞頭を共同飼育し愛育會の基金造成をなすことになつた

植田の馬市場

石城郡植田町の馬市場は昭和七年の開設以來續けてゐたが成績振はざる爲め小川組合長ほか幹部の協議をもつて解散に決り一口二圓と利益金六十圓を添へて組合員約二百名に配付と同時にこれを通告したが組合員多数が幹事の専斷に不平を鳴らし市場敷地二百四十坪を他に譲渡したるもの及び備品處分の清算を執りしむべきを以て一方植田署で其の真相を内偵中の如くであつて一と悶着を起してゐる

平の豫算市會

平市豫算市會は昨七日議長の指名で委員を決し今日八日からは委員會に移つたが豫算及び決算の委員は左記の如く最終の本會議は来る十二日になる模様である

兵事々務打合

平市各町村の兵事主任會は今八日午前九時から同署會議室に於て開かれ海軍檢閱事務打合、郷軍名簿照校、長期戦下の兵事々務に完備を期する諸件その他につき協議打合せをなした

警中卒の優等

築立つ進學と就職
警城中學校の第四十回卒業式は昨日行はれたる當期卒業生は百七十三名で優等生は大野一雄、鎌谷健三、飯岡明、佐々木清、下山田民部、田名網得平、青天目弘、崎徳兵衛の八名で進學、就職その他は左記の如くである

平市學級増加の教員で出縣

平市では市内第一小學校の學級、第二の同、第四の二學級増加の教員組織につき關係各校長と打合はされてゐるが右に關して来る十一日伊藤助役、長谷川視學官が出縣することになつてゐる

教員の異動打合

石城郡擔任の桑原原視學官は去る五日石城に來郡、湯本小學校に各校長を招集し教員の異動配置につき打合せをなし、爾來引續いて折衝中である

四倉小學校陸軍記念日の催

石城郡四倉小學校では来る十日の陸軍記念日に千八百名の全児童の同日日出陣公園忠魂碑參拜、海岸砂原の綱引競争及び新舞子までの強行軍等をなす

蒟蒻粉の値上げ運動

一駄六百卅圓に
本縣産の蒟蒻粉は一駄(四十五貫)五百四十圓に公定されたが原料の蒟蒻が高いので採算が立たず去る六日業者聯合組合代表出陣六百三十圓に値上げ方を陳情した右の値上げは茨城縣ほか二府五縣の生産地代表から商工省に對し全國統一の適正價格(六百卅圓)設定に猛運動されつゝあるもので石城郡の主産地植田方面の當業者にも五百四十圓では全然損失で六百三十圓ならば工賃を差引き十圓前後の利益があると語られてゐる

鐵工青年學校

平市鐵工機械工業組合では組合徒二百名のため青年學校を創設し来る四月一日から市内警城訓育院を借りて開校するが教師には組合内から吉田賢吾氏、警城炭鐵技師工學士千代義教、平市視學官長谷川政

暗がりの街路で娘を斬る
犯人嚴探中
平市研町平炭鐵職員高橋政次氏長女みち子(三)さんが去る六日午後八時頃市内の所用に出かけての歸途友達の矢島正子(二)さんと出會ひ二人つれだちて市内銀治町草野質店前の暗がりに差かゝつた際路

御談の既製品も
高島屋洋服店
電話三三三三

ホシエニ色
シャープペンシル
一本金五拾圓以上
シャープでしたら一流
品ホシエスを御指名願
ひます
御進物としては立派な
化粧箱を用意して御座
います
代理店 文 魁文堂
電話三三三三

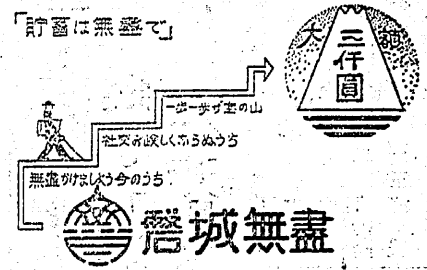
産業

家畜の飼料

不足に對策

飼料用の雜穀類の値上りと配給統制の強化により家畜の飼料難はますます深刻化して畜産をほころ岩手縣も諸家は飼料不足の悩みから飼育激減の傾向にあるため同縣ではこれが對策に關心してゐたが其の考究の結果は飼料原料の自家生産奨励などを中心とする極めて微温的なもので急場の間にはぬのみが實際問題として實現困難な事情が多く業者側は當局の御座なりな對策に非難の聲をはなつてゐる。縣産馬畜産組合聯合會は過般東京市に於て開かれたる帝國馬協總會の申合せに基づき家畜飼料としての米糠を農家に確保させるため縣外移出米は全部七分揚きとして移出し玄米の移出を禁止すべしとの運動を起すことになり各方面の關心を集めてゐる。即ち岩手縣から他府縣に移出する玄米は一ヶ年約四十萬石であるがこれを七分揚きとして移出することになれば約百萬石の米糠が農家の手元に残ることになるのであるが、岩手縣に於て家畜飼料用に消費する米糠は一ヶ年約二百萬石の程度であるから其の半分はこれによつて補ひ得る計算になり家畜の飼料難の緩和に多大な効果をもたらすと云ふのであつて其の實施を望まれてゐるが實現については相當の議論もあるやうだが飼料難の解決の一方策として

一暗示を與へるものであると云へやう(完り)



附屬産院 新設
妊産婦入院隨意
産科 婦人科 **木村病院**
平市 新川町
電話 一六四番

御婚禮着付 和洋結髪
貸衣裳、貸かつらを御利用下さい
パルマメント・ウエーブ
何卒御用命の程を
手塚美容院
(徒弟入用) 平市新田町

助腹 氣管支 關節 神經痛 肺炎・ロイマチス
... 片桃線中耳炎 骨髄痛 痛症に...
生公華
藥價 九十五錢
二四二號
四二四號
山野邊藥局

大小の御宴會にホール
御家族の御同伴に御座敷
いつも材料を吟味して居ります
マルトモ食堂
平市四丁目(電話一三三番)

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、矯正工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、レントゲン科
中市田町(松月堂向ヒ)
中野齒科醫院
電話 五〇九番
院長 日本齒科醫學士 中野憲次
日大醫學士 鹽谷伍郎
主任 佐藤重義

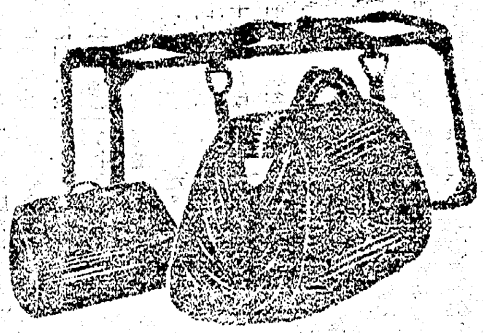
債券、公債
両替、金融
多田井質店
平市大工町 電話 五九一番

治淋 新藥 六〇七號
山野邊藥局

病室増築、手術室完備
産科 醫學博士
五十嵐雄二
婦人科
平市新川町(電話三六九番)

一般印物もお引受致します
新しいわき新聞社

カバン洋品類



平市(前驛) 眞砂屋 (電話五六)

食 事
喫 茶
酒場を兼ねた。
レストラン サロン
開店：午前十時
閉店：午後十一時
平日限り、
電話 五九二番

時局下の女性
◎ 社會待望の高尙なる職業婦人の女性
◎ または御家庭の衛生學として
◎ 産婆看護婦をお奨め致します
第三十六回生徒募集
平南町 産婆看護婦學校へ
平産婆學校
校長 清野キヨ